

## おめでとう 九州大会優勝

### 薩摩中創造 アイデアロボット

12月5日、創造アイデアロボットコンテスト九州大会が宮崎県清武町でおこなわれ、県大会を勝ち抜いた薩摩中の創造アイデアロボット「ひつ薩『ひつとべ薩摩』と「薩摩スピリッツ」の両ロボットがB部門に出場しました。

この創造アイデアロボットコンテストは、中学校の技術・家庭科で学習した知識や経験を生かして、ロボットの設計・製作をおこない、その成果の発表を通して、知識や技術の向上を図る目的で開催されているもので4部門に分かれており、そのうちB部門は、遠隔操作による大きなロボット同士の1対1の対戦競技で勝敗を決めます。

競技内容は2分30秒以内に、10個のスポンジボールをピラ

ミッド型に積み上げ、かつ中央にある塔に、ボールを1個相手より先に積んだ方が勝ちとなります。

41チームが出場したB部門で薩摩中の両ロボットは、そろいのパツピを身に着けた約30名の保護者の声援を受け、順当に勝ち進みました。

準決勝で「薩摩スピリッツ」は、熊本県桜木中製作のロボット「桜木リッキーズ」と対戦。惜しくも敗退したものの決勝では、「ひつ薩『ひつとべ薩摩』」がその「桜木リッキーズ」を下して見事優勝しました。

またこれにより「ひつ薩『ひつとべ薩摩』」は、1月下旬に東京でおこなわれる同コンテスト全国大会の出場権も手にしました。

今回同ロボットを製作し全国大会に出場を決めた有田一平君、下築高之君、宮後幸生君の3名は「レベルの高い九州大会で優勝でき、全国大会でも勝つ自信がある。マシントラブルに気を付けてがんばりたい。」と意気込みを話していました。

◀競技会の模様



▶「ひつ薩『ひつとべ薩摩』」(左)と「薩摩スピリッツ」の両ロボットと関係者の皆さん

## 観音滝トピックス

### 公園にハヤトミツバツジ(イワツツジ)の寄付

鶴田町の上埜富雄さんよりハヤトミツバツツジの4年生を200本余りと、30年生1本を寄付していただきました。上埜さんは、所有している山林に20年ほど前から約5千本のハヤトミツバツツジを育てていて、平成14年にも観音滝公園に寄付していただいています。

観音滝公園では、さつそく11月28日公園内に植え付けをおこないました。



▲植付けの模様

## 認定農業者の紹介!

11月18日農業改善計画認定農業者認定式が、町長室でおこなわれ1名が新規認定、5名が再認定されました。

認定農業者は現在47名です。



▲今回認定された皆さん

### 〔今回認定された方〕

- 寺脇國信さん(弓之尾)
- イチゴ・水稲(新規認定)
- 久保和弘さん(別野)
- イチゴ・水稲(再認定)
- 今村耕一さん(北方町)
- イチゴ・花卉(再認定)
- 米永幸夫さん(武)
- 水稲・梨・そば(再認定)
- 城戸伸二さん(平田)
- 生産牛・水稲(再認定)
- 川畑繁範さん(弓之尾)
- トマト・水稲(再認定)